

浄土真宗本弘寺婦人会だより

平成27年9月

第40号

～ あ ゆ み ～

☆ 平成26年度仏花販売反省会

6月8日定例会の前に開催されました。秋彼岸7日間、春彼岸7日間、お盆4日間、参拝者へのお茶接待と仏花、お線香の販売を致しました。暑い日、雨の日、そして風の強い日もありました。お昼のお弁当をいただきながらの意見交換、少し弱くなった足腰を労りながら22名の方のご奉仕、本当にご苦労様でした。また、とても良いお花を用意してくださったフラワーミナミさんのご協力にも感謝いたします。

☆ 御本山法統慶讃会・一光三尊仏御奉迎団参

6月9日、17年に一度のみ御開扉されるという一光三尊仏を御拝観できる御勝縁に感動いたしました。また、蓮如上人御生誕六百年を記念した映画では当寺の副住職が主演され大いに楽しませていただきました。真宗高田派の村上師、当派の真栗師のご法話も聴聞することができ、初めて本山参拝された西川さんはとても喜んでくださいました。参拝に参加くださった17名の皆様ご苦労様でした。

☆ 第35回定期総会

6月20日、午前10時30分より本堂にて物故者法要が厳修されました。その後、客殿にて第35回の総会が開催されました。新しく2名の役員を補充し、10名の役員で会の運営に当たります。32名の参席で益々仏法聴聞に励むことを確認しました。

☆ お盆法要

8月13日～16日の4日間、参拝者へのお茶接待、お墓参りの仏花とお線香の販売を致しました。これまでお墓参りに来られた小さいお子様に差し上げていた菓子袋を、本堂にお参りしたあとで手渡すことにしました。墓参りだけで帰られる大人の方も併せて本堂に上がってお参りいただくよう当番の方が努力した効果はあったのではないのでしょうか。今年も連日記録的な猛暑日が続きました。ご協力いただいた20名の皆様有り難うございました。



☆ 一泊研修会実施される

7月8日はいつも通り13時より定例会が開催されました。32名の参加の下、新入会の二階堂シヅエさんと大庭幸子さんのお二人が紹介されました。



泊まり組17名、食事係と清掃係に分かれて15時より17時まで作業に入り、夕食の準備、本堂、客殿、トイレの清掃をさせていただきました。

17時より副住職と共にお夕勤、住職の法話。その後2班に分かれて「本当の幸せとは」というテーマで座談会を行いました。住職と一緒に夕食をいただき、雨天のために銭湯行きは取りやめ、早めに貸し布団を敷いて楽しい団欒のひとときを過ごすことができました。

2日目は7時よりお朝勤も体験。朝食の後片付けと清掃、10時より住職のご法話、お昼ご飯は食事係が用意された素麺でした。

14時より座談会の結果発表、「如来の本願が聞こえてくるまでもっと仏法を聞かせていただきましょう」などの発表がありました。大変有意義な2日間でした。



☆ 毎月18日は秦野別院法話の日

婦人会の有志による別院の参詣は平成17年より毎月18日、10年間続けてこられました。別院の玄関を入るときは「ただいま～」と言います。毎月20名ほどの方が参詣くださっています。11時から始まる住職のご法話のもとより、このところ成長著しい十和子ちゃん、惟沙ちゃんの顔を見るのも楽しみのひとつです。お昼には持参のおにぎりや坊守さん心づくしの品、会員さん手作りのご馳走がテーブル狭しと並び、賑やかな食事を楽しみ、その後の座談会も貴重な意見がたくさん出されています。

会 員 の 広 場

古都の絵師・仏師との出会い

昨年の6月、私の友人菊崎さんと京都に出かけました。菊崎さんは絵師の浜田泰介先生、仏師の佐藤光昭先生と親交があり、私もご一緒させていただきました。最初に向かった先は絵師浜田泰介先生の作品がある「東寺」です。数々の障壁画、襖絵などを見させていただきました。また、一般の方が入れない、見れない場所での絵も見せていただき、ただただ感激し言葉には言い表せない感動でした。お寺で使われる色は独特で迫力満点でした。

次に仏師の須藤光昭先生の山科の工房に向かいました。ブータン国王ご夫妻が訪日の際、須藤先生の手がけておられる「大日如来像」にノミを入れられたと話題になったお話があります。工房では5、6人の仏師の方がノミを手に集中して仏様を彫っておられ、そのお顔立ち、細かい線、高低、色、など本当にすばらしいものでした。日本の文化を改めて実感できた有意義な旅でした。

川上クニ子